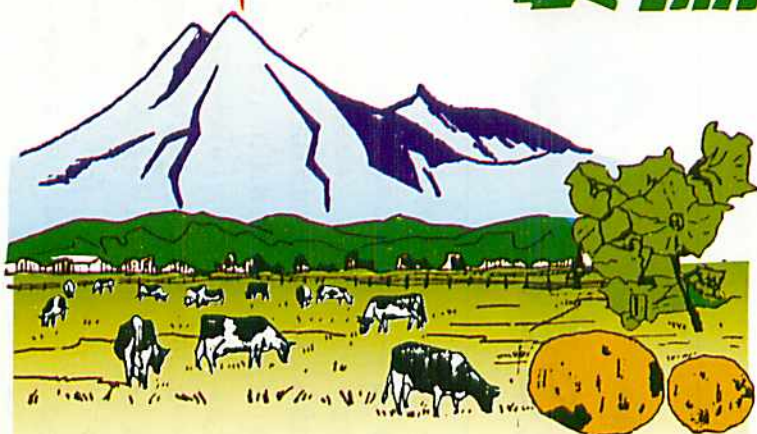


なか|べつ

# 農協だより



第64号

昭和55年1月(新年号)

発行 中標津農業協同組合

編集 組合員相談室

印刷 アート印刷株式会社



1980年 元旦

謹んで新春の  
お慶びを申し上げます

中標津農業協同組合



明けましておめでとうございます。一九八〇年の新春を組合員ご家族の皆様には、ご健勝でお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年を思いおこしますと、ドルショック、石油ショック、国会解散と、文字通り混乱の政治経済の年であり、その余波を残したまま一九八〇年代を迎えました。また酪農においては、情勢の厳しさが一挙に具体化された年であり、保証乳価は据置き（実質価下げ）となり、二十一万トンオーバーについては給付されたものの、五十四年の限度数量は、一九三万トンとし、限度オーバーは一切認めないと言う厳

を心より敬意を表します。

畑作においては、全道的に平年作を上回り、当農協においても、馬鈴薯、ビートとも良好な収穫で終り、特に、ビートは待望の五トンの声を聞き、天候はともあれ、生産者のご努力、高技術に對し頭の下る思いでございます。本年は、昨年に引続き、尚一層の厳しい経済状況にあると考えねばなりません。石油問題の厳しさに端を発し、電気料金、郵便料金を始めとし、農機具、肥料、飼料等の生産資材の高騰、過去になかった大変な時が来たと思えねばなりません。牛乳においては、昨年末に基本方針案を標



## 年頭のごあいさつ

中標津農業協同組合  
組合長理事 児玉光彦

しき、北海道は独自の方法とし、前年度比六パーセントを計画努力目標とし、消費拡大を最優先として、酪農家よりキログラム当り一円の拠出を頼み、生産者組織をあげて行なってきました。このような厳しい状況下にあつて、肉の高値と、牡牝の価格の良かったことが一抹の希望でありました。当農協におい

ましたが、計画生産を基本に、前年計画比一〇五パーセントより一〇六パーセントを目安とし、消費拡大運動を柱に、良い牛乳、乳製品をより安く、消費者に提供することを酪農の課題として、拡大再生産の方向を目指さねばと考えます。

ては、酪農は、春先の悪天候で放牧が遅れ、粗飼料（乾燥）は質が悪く、昨年の高温のためか、分娩期が遅れたせいか、牛乳は、出荷計画を割る状況にあり、厳しい経済経営に拍車をかける状態となりましたが、生産者の経営努力により切り抜けましたこと

農協も、組合員の皆様と共に、「大変な時が来た。」の認識の上に立って、農協の原点に立返り協同活動強化運動を核に、一人一人の英知を結集し、一人一人の努力により現在の経営の見直しを図り、多くの問題をかかえた八〇年代の農業経営に立ち向かうではありませんか。最後に、組合員ご家族のご健康

と、ご繁栄を心よりお祈り申し上げますと共に「大変な時」の打開の英知と、力を心よりお願い致しましてご挨拶と致します。



竹村満夫、秋山政雄、佐藤載康、山本雪信、鷺見 孝、金子安有、岡部 実  
三友盛行、千葉 弘、千葉清一、児玉光彦、石崎多門、横田国雄、藤井弘美



# 新しい環境条件に適合した発展へ

北海道農業協同組合中央会会長 早坂正吉

一九八〇年代の幕明けに当たり、農業・農協の一層の発展を心から祈念いたします。

顧みますと七〇年代は内外ともに激変の歲月でありました。

国際経済変動の余波は農業にも重大な影響をおよぼし、これに拍車をかけるように国内では、米や牛乳の需給不均衡という難題に直面するなど、厳しさの中で過ぎ去りました。これらの課題は、そのまま八〇年代に繰り越されたわけでありますが、この事態を克服するためには、いま日本の農業が、新しい

内外の環境条件に適合した大きな転換期にあることを受け止めるとともに、長期的な農業再編成の必要に迫られているといえましょう。

農業もいまや、つくれば売れるという時代から、必要な物と量を正確に見通して生産するという時代になりました。そういう情勢に対応するためには、農協が地域農業の振興計画を策定し、需給の均衡をはかりながら、農家の所得を高める方向に進まなければなりません。昨年十月に開かれた全国農協大会、十一月に開かれた北海道農協大会では、その指標が決



中標津農業協同組合参事 成田田武

## 80年代の初頭に当って

波瀾の多い一年をあとに八〇年代に入りましたが皆様お元気で新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

過ぎ去った一年は石油に攪乱されて暫らく落ち着いたいた物価も急速に上昇、公定歩合は既に三回の引上げとなりましたがもう一回はありそうで、低金利時代から再び元に復しつつある。円高から円安へ、原油は今後更に一、二回引上げが予測される状態であり、油にひたり切った日本の経済は大きく転換しつつあります。今後公共料金を初めとして値上げが目白押し。経済の先行きを見ることは大変むづかしいわけですがごとしは一般的に消費の減退から、景気が後退する予測、物によってはデフレ傾向になると言われています。

さて北海道農業の場合は米作の大巾減反調整、牛乳では計画生産、消費拡大の需要開発が本格的となるが米にしろ牛乳にしろ目下南北戦争の状態、一方物価上昇の中でいかに自己防衛をはかるか、コストダウンでできるものはないか。

今年には農業にとって乃至農協にとって正念場の第一年目です。

昨年十一月に開催された第十六回全道農協大会は従来と趣きを異に①農業基本政策の確立と第二次本道農業確立の目標を設定する。②自己防衛をはかるための協同活動第二次三カ年運動の実践をテーマに之からの時代を乗り切る討議がなされました。大会の状況は農業新聞に書かれており省略) 私共は従来的高度成長期から未だ抜け切っており

議されました。

特に第十六回北海道農協大会では、全国農協大会の①一九八〇年代の日本農業の課題と対策推進②協同活動強化第二次三カ年運動の推進③農業基本政策の確立と農協農政活動体制整備の三つの決議を受け、これに北海道の独自性を前面に押し出した三つの決議が行われました。

第一は、農業基本政策の確立と第二次北海道農業確立目標の設定。第二は、協同活動実践第二次三カ年運動の推進、そして第三は、水田転作上積み反対の特別決議である面があるように思います。事態の認識を深めるだけでなく取り組むべきことは実行に移すこと。その為に大切なことは情報の収集(新聞や本から或いは研修会、適切な人に会って良い面を吸収)と判断、そして活用に移すことではないでしょうか。

之からの時代は農業ばかりでなく国の動きや海外の動きを見ることも大切、経営面では皆さんが当然考えている乳と肉、ビートの導入、粗飼料の体型など多々あり又経営面の無駄がないかの点検、とくに農機具、車輛のとびつき、施設は生産面を充分考慮に入れて自己点検をはかること。自分の判断で迷う場合は経営診断を受けることも今後考えては如何々でしょうか。農協はご承知のように収益事業

ります。言いかえしますと、当面対策にとらわれた場当たり農政から、生産コスト低減や地域ごとに創意工夫をこらせる農業基本政策の確立と、情勢の変化に即応した第二次北海道農業基本目標の設定と協同の力」をさらに強めるための協同活動実践第二次三カ年運動の推進。そして昨年強力に要請してきました水田転作上積み反対運動がそれであります。

私は今年から新たな視点で展開されるこれらの指標が、八〇年代の農業・農協に明るい展望をもたらしてくれるものと確信しております。と非収益事業に分かれておりこの均衡をはかりつつ業務を進めていますが、このところ経費を伴う仕事が多くなっています。経営収支の面から見ますと五十五年度はとくに公定歩合の引上げに伴う影響、物価の上昇など大変大きい訳ですが、組合員がやれ得るものは組合員で、お互いに分担し合い乍ら、今後の取り組み事項は二月の地区別懇談会で共々検討したいと存じます。

経営の最終目的は生活のあり方です。ともすれば経済追求のみに落ち入り勝ち、時折言われますように家族と共に生きる心の持ち方を大切にしたいものです。

今年とはとくに苦勞の多い年ですが、お互いに健康を先づ第一に頑張りましょう。





北根室地区農業改良普及所所長

高野久次

## 年頭のあいさつ

昭和五十五年の新春にあたり、中標津農協組合員の皆さんに謹んで新年のお祝詞を申し上げます。

昨年は気象的にも思われず、亦台風二十号の襲来により一部には

大きな被害もありましたが、みなさんのご努力により、てん菜は史上最高であり、馬鈴しも平年を上まわり、粗飼料は品質的には、よくありませんでしたが、量的な確保が出来、全体としては努力の報いられた出来秋であったと思います。しかし、牛乳の需給調整は最終的には一定量に食紅を添加する状況となり、酪農発展意欲を阻害させたことは誠に残念であります。

戦後の食糧難時代は増産さえすれば良かったのですが、昨今の情勢は、米の余剰、麦、大豆等の不足という跛行的生産の中に牛乳もだぶつきの形で一步足を踏み入れ

た訳であります。需要の動向に即した農業生産こそ、最も重要なことではありますが、気象条件的に制約される当地域の農業には、大きな問題かと存じます。

自らの農業所得増大の方法、手段が、経営費の節減であるか他作目の導入にあるかは、戸別に異なりますが、自己の経営実績を数字的につかみ、内容を分析して、方向を見い出すべきでしょう。普及所は、みなさんのいろいろな問題点を共に考え、現地において解決する所存であります。

家族ぐるみの計画を家族ぐるみで達成する為にも、農作業事故に充分注意され、健康で明るく楽しい中に豊稔の秋を迎えられますよう心からお祈り申し上げますと共に、屋敷まわりに花の咲く環境づくりをお願い申し上げます。

## 第16回

# 全道農協大会から

農業危機に立ち向う。第十六回全道農協大会は十一月二十日、札幌市、市民会館で開かれた。参加したのは、農協組合長、青・婦人部員、役員代表など約千八百人。三年に一度開かれるこの大会も、今回は農畜産物の過剰基調という中にあり、熱気がいっぱい。

①農業基本政策の確立と第二次北海道農業確立目標の設定②協同活動実践第二次三カ年運動の推進のほか、水田転作の上積みに断呼反対する特別決議を満場一致で決議した。あいさつに立った早坂中央農畜物輸入の計画的削減、国内生

産体制は専業農家を中心とするなどを盛りこんだ農業基本政策の確立。水田本地面積は道発展計画に基づいて二十四万ヘクタールとする、第三次酪近計画などを骨子とした第二次北海道農業確立目標からなる第一号議案を決議。次いで①組合員の営農と地域の農業を協同活動で再編・強化する。②組合員の健康で豊かな生活を協同活動により実現する。③組合員の主体的な協同活動にもとづく農協運営を確立する、を三本の柱とする協同活動実践第二次三カ年運動の第二号議案を決議した。今回の大会を通じて言えることは北海道農業のあり方であり六十年代に向かつての防衛策をどう進めるか、長期的視野に立った判断と取り組みであろう。

大会は議長は佐々木女満別組合長、松原恵庭組合長を選任。まず組合員、青年部員、婦人部員を対象に「組合員研修会」を次により開催しますので多数出席下さるようお知らせします。

記

△日時 一月十五日(成人の日)

午前十時三十分～午後三時

△場所 中標津農協大会議室

△講師 帯広畜産大学

△テーマ 教授 吉田則人氏

●根室農業の課題と

今後の経営の取り進め方



農協大会会場

## 組合員研修会を 1月15日に行ないます。



# 全乳哺育用乳代の精算について

乳代の販売の精算方法については、前回説明した通りであります。が、哺育用として組合員が買う場合の精算方法は次のようになります。

(1) 精算代金は精算書によるA控除のA哺育用乳代の欄で差し引かれています。

(2) 単価は脂肪量1g当り一円となります。例えば、三五、四〇〇円引かれている場合は脂肪量で三五、四〇〇gの脂肪量を買ったこととなります。

(3) 哺育用生乳の量を乳代精算書より計算する場合は次の式により計算して見て下さい。

〔計算例〕

A 一ヶ月分の精算書による一等乳量 九、七四八・〇kg

B 一ヶ月分の精算書による脂肪量 三三一、五四六kg

C (A) 哺育用脂肪金額 (五三、四二八円)  
脂肪量は同じ数字です(g)

五三、四二八g

D 脂肪率  $\frac{B}{A}$   
E 哺育用乳量  $\frac{C}{D}$

331,546g  $\div$  3.4%

9,748.0kg  $\div$  1,571.4kg

3.4%

尚、哺育用乳量等の問い合わせは畜産係にお願いします。

## 除雪センター長名簿

地区名	氏名	電話
1 武佐第1	石橋喜作	4-2238
2 武佐第2	白田慶和	4-2154
3 依橋	長町要	2-2836
4 依中	山本正八	3-3920
5 南中	吉川晴久	2-8308
6 共成	工藤隆弘	3-3858
7 俣落	半沢勇雄	3-7266
8 西当	幌小原治	2-8213
9 当	幌奥田岩男	2-9757
10 第2俣落	弾正原正春	3-7108
11 南共栄	遠藤弘成	2-7274
12 豊岡	佐藤拡夫	2-9669
13 協和	小林茂夫	2-8298
14 開陽	赤堀岩男	3-3754
15 上中	奥村武男	2-8256
16 南依橋	多田俊夫	3-3987
17 北中	向館金吾	3-3766

## 除雪連絡員

18 第2俣落	佐伯 梶次	3-7107
19 北光	宮脇 正治	3-7051
20 農協	佐野 課長	農協 2-3275 自宅 2-3308
21 役場	土木管理係	直通 2-3378

※役場の電話番号は早朝・夜間だけで昼間は2-3241です。

### 54年度

## 除雪事業計画が 決まりました

中標津町の除雪計画が、先般除雪センター長と協議のうえ、次の様に決まりました。

(1) 除雪路線は例年通りです。地域の詳細についてはセンター長に聞いて下さい。

(2) 除雪作業の順位は、市街地、幹線道路、通字バス路線、町道、私道、その他となります。除雪車は昨年より、増車となり、作業時間は短縮されると思います。

(3) 私道の取付道路には標識を立てる様協力願います。

(4) 私道の除雪は出来るだけ自分で行う様に、特にタンクローリー車の出入りに支障のない様協力願います。

(5) 除雪作業は各地区のセンター長の指示に基づき出動する体制を取られているので、なるべくセンター長と連絡をとる様お願い致します。センター長名簿は次の通りです。

(6) 除雪作業の依頼について、町道は役場土木管理係、私道は農協畜産係へ連絡して下さい。

(7) 緊急以外は原則として夜間は行いません。

(8) 除雪作業に支障をきたす障害物(バラ線等)は除去しておく様に。

(9) 除雪作業の依頼について、町道は役場土木管理係、私道は農協畜産係へ連絡して下さい。



# アメリカ・カナダにおける酪農・人工授精の研修視察に参加して (2)

人工授精課 出水田 富夫

前回は、アメリカ、カナダの酪農事情の概要について、簡単に述べてみました。

普段知っていることも、問われて、「はてな」と自信なく戸惑うことが多い。

今回は、国土及び訪れた州について、余談をまじえ現地の状況を感じたままに述べてみたい。

アメリカ、カナダの国土について

アメリカ合衆国は、北アメリカ大陸の中央に位置し、連邦共和国で、五十州からなっている。

本土は、四八州よりなり、東は大西洋から西の太平洋に亘る広大な国土を有している。

地形は、おおざっぱに東部高地、内部平野及び西部高地に分られる。

気候は、実用的な水分特性で考えられ、地域によって気温変化の幅が大きく、夏は暑く冬は寒い。

尚、夏の猛暑、冬の寒波とその被害も少なくない。つまりさまざまの気候帯の影響を受けている。

カナダの国土は、世界で二番目に広いと言われ、北アメリカ大陸

のアラスカを除く北半分と隣接する諸島からなり、十の自治州と連邦政府直轄の二つの州よりなっている。

地形は、未開の北限を含め多様で、農畜業が営まれ、湖と河川の多いのが特色である。

特に、五大湖・セントローレンス河流域が、カナダの経済的、政治的中心になっている。

農業は、家畜と作物の混合農業が主で、五大湖周辺の酪農は、アメリカ北部酪農の一部とも考えられている。

以上述べた大陸の一端で、西のカリフォルニア、五大湖西部地域、ウイスコンシン及び同南部地域のカナダのオンタリオ州の一部、有名な牧場酪農家を見学した。

最初の訪問地は、サンフランシスコである。

シスコは、太平洋岸に位置するカリフォルニアの中心にあり、大陸の西の玄関と呼ばれている。

地形、気候もシスコを中心に北部海岸沿と南部海岸沿、及び内陸

グレートバレー地域に分けられる。

気候は、内陸の河谷地帯を除けば特異で、海洋性気候である。

地域三様の気候はあるが、おおむね冬「雨期」と夏「乾期」に分けられる。

一般に冬は溫和で、雨や霧も降るが、降水量が少ない。夏は暑く晴天の日が続く自然乾燥する。

斯様な地帯での酪農経営は、困難が多くあると思うが、家畜の飼料は五月に収穫され、耕草地は自然に乾燥し砂漠化してしまうとのことでした。

現に見学したスリピーホロー、及びヌーネスデールの両牧場も十月の季節で、耕地、草地の判別も出来ない広漠と乾いた圃場で、乾枯れた草根等が目映えて、「ふと」大気が砂塵に埋まる荒景が浮かび、本当に生、青とした草木や、家畜の餌、水々しい牧草やコン等、清涼とした豊かな季節があるだろうかと勝手な妄想、風景を感じた。

一通り家畜の飼料として、牧草、コン等が栽培管理され、五月に収

穫、不足する餌については、相当数を購入し、飼育に当てていると聞かされ、その労苦が偲ばれた。

斯様な地域開発のため、カリフォルニア州においては、巨大なミヤスタムやオールビルダムの建設により、灌漑が急速に発達して砂漠地帯でも農業が営まれる様になり、果実や野菜の供給地として重要な農業地帯となっている。

尚、用水確保と水利の便により都市の公園や街路樹等、緑あるところにスプリングクレー、散水施設があり、人工的に散水されている風景が見られ、年中緑が保たれていると云うことでした。

次に五大湖西部地域ウイスコンシン、及び同南部地域カナダのオンタリオ州について

五大湖周辺は、アメリカ北部酪農地帯と呼ばれ、良く北海道の風景気候に似た所と云われている。

風土、気候も家畜、特に乳牛の飼育に適し、土地は家畜の飼料作物の栽培に適した酪農地帯である。

酪農歴も古く優良種畜の生産地で、業績も高く評価される名牛を作り、残した酪農家も数多くあり広く紹介されている酪農家「ブリーダー」の集落地帯である。

アメリカ大陸の農業は、適地適作による大規模機械化農業で、作物によって地域化されている。

酪農経営は、地域的条件の違いがある様だが、内容は集約され緻細で、計画的に緻密に計算された飼料分析及び飼養管理、牛群改良と高度な技術の導入によって、生産の向上を計り、経営の安定に苦慮しているように感じた。

尚、アメリカ、カナダの酪農家について共通した点、つまり「生活力と独立心」自分の生活は自分で守ると云う、民族的な風習の生活の中で物の考え方も日常経営の中にあり、建物農機具等は長く使うもの、牛は殖やして売るものと、持論を得ており、実際に、建物、農機具等の管理保管は勿論のこと、効率的に古いものの別なく使用し、経営投資をおさえ、乳牛については、値段が引き合えば売り買いで、新しい乳牛づくりを専念している姿勢が、その日課の中にあるように感じた。

以上、色々な問題の中で、学ぶこと、又見習い工夫する点も多くあると思います。

特に、建物、農機具等の管理保管とその使用について、「もっとものを大切に取扱いなさい」と、語句を強調して提言したい。



# 54年度 導入種雄牛後代検定始まる!!

## 【人工授精課】

北海道家畜改良事業団では、五十四年度、新に導入された種雄牛九頭について後代検定を実施する事となりました。この九頭の種雄の中から、事業団の計画に基づき私達の組合では、別記五頭の種雄牛について、組合員の皆さんの協力を得ながら、今後の乳牛改良の発展を図るため積極的に進めてまいりたいと考えております。ご協力願える方は授精課まで申し込んで下さい。なお後代検定の仕組については、五十四年八月号に、図入りで詳しくのせておりますので、ご覧になって下さい。

②対象農家  
北海道乳牛検定協会の立会検定に加入し、乳牛改良に熱意あり、協力してくれる農家。

③対象頭数  
各種雄牛、十頭づつの合計五十頭

④雌牛の選定及び交配期間  
種雄牛の交配と雌牛の選定については、その都度組合員の皆さんと協議の上決定し、原則として、二頭以上の検定種雄牛を雌牛に交配する。但し同一種雄牛の交配は三頭以内を原則とする。交配期間は種雄牛の供用開始から四ヶ月間です。

北海道乳牛検定協会の立会検定に加入し、乳牛改良に熱意あり、協力してくれる農家。

### 実施方法

#### ①対象種雄牛

- H 198 レッド リーフ ロックマン 供用予定 54年12月  
父 シーリング ロックマン(EX)  
母 メープル ミステイ(83.0)  
3.3才 306日 M7.675kg F 327kg 4.3%
- H 258 ピックランド アストロナウト イーティー 供用中  
父 パクラマー アストロウト(EX)  
母 ハーノバヒル パープ(VG)  
3才 305日 M7.041kg F 302kg 4.29%
- H 260 ミラーリッジ アルチメイト マキシム 55年4月  
父 クオリテイ アルチメイト(EX)  
母 ミラーリッジ ハッピーマキシム(88.0)  
4.2才 137日 M5.445kg F 224kg 4.1%
- H 263 ブリーギン フォンド エンボイ 55年1月  
父 レーク フィルド フォンド ホープ(93.0)  
母 シーグレナフトン ネットイー ホー(92.0)  
1976年 2才級 H、M オールアメリカン  
4.5才 310日 M 12.564kg F 5464.7%
- H 266 ブラウンデール カリマス  
父 ローマンデール リフレクション マークイス(EX)  
母 グリーン エルムス エコークリスチナ(EX)

54年秋期高等2代本登録体格審査得点表

体審得点	76.5点	77.0点	77.5点	78.0点	78.5点	79.0点	79.5点	80.0点
頭数	1	3	6	23	31	42	2	30
80.5点	81.0点	81.5点	82.0点	82.5点	83.0点	83.5点	84.0点	85.0点
8	15	3	8	3	2	1	3	2

合計 183頭 平均得点 795点

### 測 尺

	体 高 cm	尻 長 cm	腰 角 幅 cm	胸 囲 cm
最 高	150.0	60.5	62.5	229.0
最 底	134	50.0	49.0	191.0
平 均	142.1	55.1	55.5	202.4

所有者氏名	名	号	生年月日	得点
福島信一	エスエッチ	クリスタン	ローヤル スギ	50. 4. 8 85
松本正通	ミラー	ハイマーク	ジェン	49. 8. 12 85
久我良夫	プロスペクト	マドキャップ	リボン	48. 2. 13 84
横田好一	リッチ	ポート	バター プレミア	48. 12. 8 84
佐伯雅視	グローリアース	シルバー	テルスター	49. 7. 27 84
長正路 清	ドニール	ジャニス		50. 4. 8 83.5
松本正通	エテイ	エレベーション	バター カップ	50. 12. 14 83
横田好一	ガバネス	ベネット	セレナ	49. 12. 27 83

昭和54年度秋期

## 高等・2代本登録体格審査終る

### VG 2頭出る!! 〔畜産課〕

昭和五十四年度秋期体格審査は十一月三十日～十二月一日の二日間、日本ホルスタイン登録協会北海道支局、齊藤審査員により実施されました。秋期受験頭数一八三頭、受験戸数五十八戸で平均得点は七九・五となっております。忙しいなか受験者各位のご協力により無事終了致しました。今後とも受験者同志の協力が重要です。尚次回の体格審査には平均得点八十点以上の成績をあげられるよう乳牛に対する愛情と意欲の成果を期待致します。得点別頭数と八十三点以上の牛は次の通りです。



なくそつ無登録牛

# 乳牛の改良個体の付加価値を高めるために

〔畜産課〕

牛乳の需給調整など、まことにきびしい酪農情勢下になり、酪農経営の安定もはかるために、経営コスト低減、思い切った経営の刷新とか、種々の意見もあります。酪農の基礎である乳牛に無登録牛の飼養生産者が当農協でも三〇％を占める現状です。乳牛の改良、又乳牛の個体販売における有利性と個体の価値を高めるため乳牛の登録証明書が必要です。

乳牛の登録とは、人間の戸籍と同じように血統とその所在を証明し、良い系統、良い乳牛、すぐれた乳牛もこの登録証明書だけが信頼される証しです。乳牛改良を自分できると進めるのに土台となるものから血統が確認できる登録書を所持することによります。

無登録牛も条件さえとれば孫の代には、血統登録に繰入となり、ホルスタイン種系制度を別表に掲載しましたので参考にしてください。乳牛の登録について一月～三月まで無登録牛解消期間として畜産課で進めたいと思います。

登録に係る御相談と合せて指導も実施いたしますので組合員の方々の御理解と御協力をお願い申し上げます。

ホルスタイン種系制度は、次のようになります。

(無登録牛も条件さえとれば孫の代には、血統登録に繰入れとなります。)



1. 本牛の生年月日又は母牛が不詳の牛は、初代基礎登録(1KHK)しますが初代本登録(1H)の資格はありません。
2. 初代本登録するためには、審査(75.0点以上)に合格することです。
3. 2代本登録(2H)するためには、審査、検定の両方を受けなければなりません。合格基準は、審査(75.0点以上)か検定(能力指数100 乳脂率3.2%以上)です。
4. 血統登録繰入れ牛から4代目以降はGマークが消えます。

登録料  
ホルスタイン種  
生後六ヶ月以内二八〇〇円  
六ヶ月以上五五〇〇円

ホルスタイン種系  
生後六ヶ月以内一三〇〇円  
六ヶ月以上一八〇〇円

昭和五十四年度の澱粉工場も、九月十六日からフル操業に入り、耕作者各位の絶大な御協力により、四十六万八千俵という開業以来最高(地場産のみ)の原料俵数を処理して、去る十一月二十五日を以って、無事操業を終りました。

その間、台風のため停電等三十八時間も操業休止等がありました。が、昨年にくらべて本年は、澱粉価が〇・八%も高い十六・八%と、又反当り収量も、例年よりは良く、耕作者の皆様にとっても去年は、大変良い年であったと思います。

## 澱粉工場 操業おわる

【農産課】



獣医師から一言

ミネラル

PART II

雪印中標津工場 芳野 誠

新年おめでとうございます。昨年は酪農乳業界もきびしい年でしたが、今年も社会、経済は混沌とした様相のようです。その中において酪農もまた一段とむづかしい試練が待っている様でございます。そんな情勢の中で、今こそ自らの経営を見直し、活力をもって充実した酪農経営を図っていかねばならないでしょう。

酪農経営の土台は何んと言っても乳牛です。今年に更に徹底した飼養管理によって事故のない一年にしたいものです。

さて、前号ではミネラルの重要性について述べましたが、今月はミネラル代謝の障害についてお話しします。この病気は、通常新しく分娩した高能力の乳牛、泌乳末期そして育成牛にみられます。高能力の乳牛にはしばしばこの病気にかかることがあります。それは母牛は胎児の栄養の要求量を満たすために母牛自身の体成分をすり減らすからです。ですから特に高能力の乳牛には良質の飼料を給与して予防してやるのが大事です。

この病気については、以前にも書きましたので割愛しますが、恐ろしい病気ですから注意して下さい。

①、ケル病

これは子牛及び若牛に起こり、骨の先端が大きくなったり、後肋骨が薄くなったり、四肢の変形などが特徴です。最近では子牛の栄養向上、飼養環境もよくなっている。この病気は二三年前より少なくなっています。ケル病発生の主因はビタミンDの欠乏にありませんが、薄暗い牛舎で飼ったり、劣質の飼料を与えたり、リンが欠乏したり、Ca:P比の高い場合に起こりやすいです。

②、骨軟症

これは時として泌乳牛に起こりリン又は、ビタミンDの欠乏、カルシウムの過剰投与が原因する場

合が多いです。この病気の特徴はビッコをひくこと、骨が脆くなること、腱や筋肉の裂開、食欲減退、産乳低減、繁殖障害などです。

とくに妊娠後期の泌乳牛に起こり易く、主因は、リン欠乏、不十分なビタミンD給与、劣質乾草又は長期間暗い牛舎での繋養などで、骨軟症で命とりになることは珍らしいですが、繁殖障害などのため極めて重大な経済損失をきたすことになってしまいます。この病気を発生した牛は下痢し易くなるほか、胎盤停滞、ヘモグロビン尿産褥性低カルシウム症、分娩麻痺などを起こします。

今回はビタミンD、リン、カルシウムの代謝障害について述べましたが、次号では、マグネシウム代謝障害などについてお話しします

農家に嫁いだ花嫁さんを囲んでの懇談会が先ごろ二日間の日程で養老牛温泉で開催された。

根室地方後継者対策連絡協議会と北海道農村花嫁対策推進連絡協議会の共催で行なわれたもので、根室管内から十八人の若妻が出席した。

出席した若妻の入達は五〇年に結婚した人から今年十一月に結婚したばかりの新婚さんで、遠くは大阪、京都、奈良から嫁いだ人も

います。座談会のテーマは、嫁ぎつつけとなった出会いのようすを糸口に、家庭生活の体験談や、経営についての意見などが出て、なごやかなムード、時には、朝が早く、寒さが厳しいのでノと本音をはく人もいた。しかし、土地が広く、規模が大きくやりがいのある仕事。

機械化されているのでつらいこととはない。夫婦、家族皆んなで働ける楽しさがある。経営や家庭生活のことで主人と話しあい、改善に努めたい。特に経営の中では牛群の改良に力を入れているようです。

中標津農協からは、滝ヶ平斗喜子さん(北光)、松田幸子さん(西当幌)、奥村茂子さん(西武佐)、湯田敏子さん(北武佐)、太田朝子さん(共栄)の六人が出席しました。



土地が広く 規模が大きい 花嫁さんを囲む交流会



「アメリカ・カナダ見てある記」

北海道家畜改良事業団道東事業所

橋場正俊

今回本団の種雄牛購買に同行し20日間の日程でアメリカ、カナダの牛を見る機会がありましたので向こうで見た牛についての印象等を感じたまに報告いたします。

日程の関係で、各牧場の牛群をじっくりと時間をかけて見るといことができず、かけ足で牛を見てきたという感じでしたが、勉強になる点が数多くありました。

アメリカでは五大湖周辺のミネソタ、ウイスコンシン、ニューヨーク、イリノイ、ベンシルバニアメイン州を廻りました。これら各州で20ヶ所の牧場を見たわけですが、この中でヒルトップ・ハノーバー牧場、バインハースト牧場、ネールズ牧場の3つの牧場が印象に残りました。特に、ヒルトップ・ハノーバーでは、ブーツメーカー、フオンド・マツト、エレベーション、アストロナウト、チーフ等、アメリカを代表する種雄牛のEX級娘牛が揃っており、牛群全体から感じる質の良さ、乳房の付着・形状の良さ、及び力強さには、さすがにアメリカ牛であると感心

させられました。この牧場を代表する牛はシダーライン・オーデツ・アンタ(EX-92-3E)というチーフの娘牛で、六才・三六五日・二回・M一九・〇二九・F八七

八・四・六%という抜群の記録を持っていきます。また、体型もすぐれており、背腰強く、鋭角的で、デリーキヤクターのかたまりのような牛であつた。また、フオ

ンド・マツトの娘牛、ヒルランチ・フオンド・マツト・ジエーン(EX-95)もアンタとは違った良さを持っている牛であり、特に後乳房の付着の高さ、広さは抜群でした。バインハーストはアメリカのシヨウでは常に好成绩をあげている牧場で、さすがに牛群は良いものが揃っておりまして。ここでもフオンド・マツトの娘牛で目を引く良いものが2-3頭ありました。また、10月に行なわれたセントラル・ナシヨナル・ホルスタイン・シヨウでグラランド・チャンピオンとなつたハノーバーヒル・ラッキ

ー・フオーブス(EX-95)は、さすがにすばらしい牛で、各部のバランスが良く、乳房の付着、形状も申し分なく、しばし牛房の前に立ちつくしておりました。ウイラーズ牧場は搾乳牛が一〇〇頭以上という規模の大きな牧場でありましたが、アストロ・エレベーション・フオンド・マツト等をはじめとして、アメリカで人気のある種雄牛の娘牛が並んでおり、アメリカホルスタインのシヨウウインドウのような感じがしました。

今回見た牛だけでアメリカの牛を論ずることは無理なことではあります。資質の良さ、乳房の力強さは非常に優れていると感じました。また、前軀特に肩の付着、及び移行のなめらかさ、成牛における体積等については日本の牛とは大きな差があるように思います。授精所としては、AB、カーチ

スの2ヶ所を見てきました。どちらにも後代検定中のいわゆる待機牛が沢山いることに、まず驚きました。これらが後代検定にかけられ、良いものだけが残され、悪いものは措しげもなく淘汰されるのである。ABSにしてもカーチスにしても、主力牛及び、待機中の若牛も、体型的には良いものが少ないようであつた。アメリカでは種雄牛の体型をそれほど重視しておらず、後代検定成績が良ければ種雄牛の体型が多少悪くても問題

はないという考え方に徹しており、日本との違いを感じさせられました。このような考え方をできるのも後代検定システムが確立され、そこから出てくる数字が信頼度の高いものであるからでしょう。

日本では、この数字的ならわずけがないため種雄牛の正当な評価が困難であるという現状にあるわけで、日本においても、早急に後代検定システムの確立が必要であることを痛切に感じました。

現在アメリカでは、エレベーション・アストロナウト、フオンド・マツト、ブーツメーカー等の娘牛が最も良く働らいており、あらためてこれらの種雄牛の影響力の大きさを感じさせられました。また、これらに続く牛として現在人気のある種雄牛は、グレン・パリスター(父ベンスター・アイバンホ・スター)、ワポ・アリーバンダ・コンダクター(父ポーニー・ファーム・アールンダ・チーフ)、エスタブリュデュー・パリエント(同)ストレイトバイン・エレベーション・ビート(父ラウンド・オーク・ラグ・アップル・エレベーション)、ポバティ・ホロー・マイルストーン(父ロイブルック・テルスター)等であり、全米で広く使われている。

ましたが、やはりアメリカの牛とのタイプの違いを感じました。カナダの牛は大型で骨量があり、尻、乳房の付着形状が良いと思いが、牛が硬い感じがあり、アメリカの牛に見られるような資質の良さが少し欠けているように思われました。

ローヤル・ウインター・フエアは、カナダを代表する牛が一堂に会しているだけあつて、さすがに見ごたえがありました。日本の共進会で見る牛との違いは、アメリカの場合と同じように前軀の力強さ(特に肩の付着)、体積の雄大さで、これらについては大きな差があるように思います。種雄牛別に娘牛の成績をみると、クオリティ・アルタイム(EX)、アグロ・エーカー・ス・マーク・ネッド(EX)が圧倒的に強く(別表参照)、もう一二年はこの二頭の時代が続きそうなき感じがします。グラランド・チャンピオンは、マーク・ネッドの娘牛キヤスランド・カウテン(ハノーバーヒル牧場所

有)で、この牛は日本人が購買し、北海道に来ることが決まっているとのことであつた。また、道東事業所に繋養しているクリストファーの娘が未経産のクラスに四頭出品されていましたが、各部のバランス、肩、尻、肢等には共通した



## (11) 農 協 だ よ り

良い点があり、こちらでも期待通りに働らいてくれるものと思いません。最近カナダで人気の出た種雄牛としては、バーチ・ホロ・ローヤルティ(父カーネーション・ローヤル・マスター)、グレンリッジ・サイタマツト(父ノナメ・フォンド・マツト)、ビユーゼツ・サウンド・シーク(父プロビン・マウンティン・アイバン・ホー・ブライド)、ロイブルック・テンポ(父ロイブルック・スターライト)等があります。

カナダでは、アメリカほどでないにしても、能力の向上にかなり力がいってきているようであり、現在カナダの一流の雌牛にはアストロナウト、エレベーションが積極的に交配されており、また、ユナイテッド、ウエスタンオンタリオ・ブリーダーズ等の主要な授精所が、エレベーション、アストロナウトを中心としたアメリカの高性能種雄牛の息牛をカナダ国内ばかりでなくアメリカからも積極的に導入しています。しかし、やはり、体型にも気を配るカナダらしく、典型的に難点の多いチーフはあまり使っていないようであり、息牛もほとんど授精所には繋養されていません。このような傾向は、ここ二、三年前からであり、カナダの改良もひとつの転期をむかえ

ようとしているように思われました。

## '79年第51回ローヤル・アグリカルチュアル・ウインター・フェア

## ホルスタインショー種雄牛別娘牛成績(含、乾乳の部)

種 雄 牛 名	未 経 産		経 産		合 計	
	出陳頭数	入賞頭数	出陳頭数	入賞頭数	出陳頭数	入賞頭数
クオリティ アルティメイト	12	6	11	8	23	14
アグロ エーカーズ マークィス ネット	3	2	10	6	13	8
アグロ エーカーズ ユニーク	5	3	3	1	8	4
ラウンド オーク ラグ アップル エレベーション	3	2	2		5	2
アイデアル フェーリー リフレクター	2	1	3	3	5	4
ノナメ フォンド マツト	1	1	3	2	4	3
ロイブルック テルスター	1		3	2	4	2
ブラウンデール サー クリストファー	4	3			4	3
ローザフ サイテーション アール			4	2	4	2
ロイブルック スターライト	3	1			3	1
ブライアーウッド チーフティン	1		2	1	3	1
プレステージ オブ レークハースト	1	1	2	1	3	2
パクラマー アストロナウト			3	1	3	1
エルムクロフト ポンチアク チーフティン			3	1	3	1
ムーアビル ロケット ケンプ			3	1	3	1
バーチ ホロー ローヤルティ	2				2	
アパッチ サイテーション スタイルマスター	2				2	
エー レッドフィールド プレスター	2				2	
ボンド ハイブン ナゲット	2	1			2	1
スプリング ファーム アイデアル スター	1	1	1		2	1
ローマンデール リフレクション マークィス	1	1	1		2	1
ローマンデール カウント クリスタン			2		2	
イングヒル パーシュース アドミラル			2		2	
そ の 他	25		31		56	
合 計	71		89		160	

※種雄牛は出陳頭数の多い順

※入賞は各部の上位10頭までとした。(ただし、乾乳の部のみ5位まで)

※追加申し込みその他の理由により、父牛が不明のものが6頭おり、これらは「その他」の項に組み入れた。



# 北根室地区農業改良普及所

## 営農

### 牧草地の施肥改善 土づくりを積極的に!

近年コーンの栽培が増えた事も手伝って草地更新が積極的に進められておりますが、単なる更新にとどまらず、土壌改良を含めた土づくりを念頭に草地更新を行なう必要があります。

次の表は五十三年度に普及所が行なった土壌診断結果です。

それによるとPH及びミネラル含量(石灰・苦土)が共に低く、火山灰地特有の保肥力が弱いため、それに見合った施肥改善と共に堆肥の施用が必要になります。

PHの矯正には土性と腐植含量によつて必要炭カル量が変わってきますが、平均値で例にとると三五〇〜六〇〇%という多量の炭カルが必要であり、表からもわかるように苦土含量が極端に低いことから苦土炭カルの施用をすすめます。そして炭カル施用量が多くなりすぎると逆に有害となる場合があるので、おおよそ三〇〇%を越えて施用する時は半量を全層に、半量

	当幌	中標津	開陽	依橋	武佐	佐保	落第	2落	地平均	基準値
P	H	5.8	5.4	5.4	5.3	5.6	5.3	5.7	5.4	6.5
有効リン酸		14.7	14.1	17.1	15.1	15.1	8.4	9.4	11.5	10.0
置換性石灰		270	127	91	129	129	105	94	113	250
置換性苦土		6.6	8.5	7.7	10.1	10.1	7.0	11.6	8.6	25

を表層にして危険を分散させる必要があります。

次にこの地域はリン酸吸収係数が強い(平均二一五〇)ため、土壌改良資材としてのヨウリンなどの施用を十分考慮する必要があります。有効リン酸が基準値に達しているといつても安心はできません。

リン酸と加里は土壌中の含量が不足すると牧草中の含量も不足している実態にあり、家畜の飼料となる牧草を栽培するうえで、土壌中に必要な養分を不足させない事が大切です。また石灰と苦土の含量はマメ科牧草に多く、土壌中の含量が不足するとマメ科牧草中の含量も不足しているため、土壌中の含量維持はもちろんのこと、混播牧草中のマメ科率の維持は牧草中のミネラルバランスを保つためには是非必要となります。

また加里と苦土はこの地帯に共に不足している成分ですが、加里と苦土にはマイナスの相関があり、加里を増加させると苦土の吸収が妨げられる現象が現れます。従つて三要素の加里に対して何らかの形で苦土の補給を心がけることが必要です。今使われている化成肥料には各々苦土が含まれていますが、単肥を使用する場合はヨウリン等で必ず補なって下さい。更に草地経過年数と収量及び土

壌分析結果との関係を見ると四〜五年目をピークに収量が減少し、七年を経過すると著しく減少します。そして八年目以降の草地では増肥効果がみられず、土壌分析結果でも七年目における土壌養分、特に石灰・苦土の減少が著しいことから、草地更新を早め堆肥と土壌改良資材を十分に施用して土壌養分を高め、高栄養価でミネラルバランスのとれた牧草栽培に励んで下さい。

## 生活

### 家計簿をつけて 計画的な暮しを!

生活資材の上昇により、年々家計費は膨張する一方です。

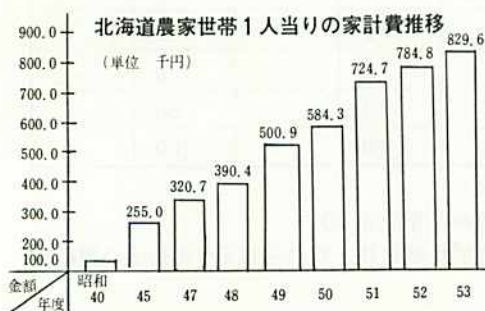
ちなみに農家経済調査によりますと、昭和48年の2倍余りの家計費が53年には必要とされています。毎月の組助から持ってくる家計費の中で足をださないように生活すればよいと考えている農家主婦の方がまだ多いようですが、家族みんなで働いて得た、貴重な家計費をあずかる者として、このような消極的な生活態度では、いつまでたつても我家の暮しは良くなりません。

今年も石油資材を始めとし、食費、光熱費、教育費などの大幅な値上

げがあると思われまふ。このような急激な生活費の上昇に対処するためには、計画も反省もなし。その日まかせの家計運営では、とても不安になります。

年の始めに、心あらたにし、自分の家では、家族が健康ではりの有る暮らしをするために、必要なお金はいくらあれば良いのか。昨年の生活状態を反省して、無駄や無理はなかつたか、家族みんなで話し合つてみましょう。

その上で家計簿を記載し、暮しの記録をすることが、これからの生活防衛のためには、必要であることを認識しましょう。





# 救済区長として活躍した人

考いて  
悩みます

松本 与市さん(85才)



今月は、俣落の松本与市さんを訪問しました。松本さんは、鳥取県出身で昭和二年に移民の募集で北海道に来た。動機は新聞の広告を見て、七町五反の土地で大地主になれると思い三戸で入植した。

当時、イナキビとそばを作ったが収穫できず、食べるのに大変だったようです。昭和七、八年頃大冷害にあい生活に困った為、救済工事をやりその区長として活躍し、部落の人達を助けた。この頃、凶作補助で牛二頭を購入し、営農をつづける。

昔は現在のように機械も何もなかった時代、やはり体一つで働くしかなかったです。今の人は、時代が違うといえそうですが私から見ればもう少し体をつかっても良いと思う。昔より楽農ですわね、と答えてくれた。

現在、耳が少し遠いようですが言葉ははっきりしています。春先になると附近の畑に行き、散歩しながら草地やコーン畑を見わたす晩酌は酒で一合らよつと、楽し

みにしているようです。又趣味は読書と日記をつけること。特に日記は毎日つけるのが日課。北海道に来てからのことは全部日記につけてあるので昔のことはなんでも俣落老人クラブに入籍し皆さんと楽しんでいられるとのこと。去年の五月に鳥取に行つて来たこと喜んで話してくれました。体を大切にいつまでもお元気でいることを祈ります。

## 馬鈴薯談義



根釧農試 浅間 和夫

生れるとパパを連発する家庭が多いが、ブラジル人にはジャガイモに聞こえ、わが同胞には股間にイモを持つ者になるから面白い。ところで、先日ポテトチップで有名なK社からポテトウの話源について問合せがあった。南米のインデオがパパと呼び、それを持ち込んだスペインでもパパなので、なまりにしても離れ過ぎると思ったらしい。

南米を征服のため遠征したスペイン軍が大アンチル諸島やパハマ諸島で、タイノ族がサツマイモのことをバタタと呼んでいたのを耳にし、本国ではバタタと呼んだ。イギリスではポテトウに変わった。後れて入ったジャガイモをサツマイモの仲間と思っていたのだ。

ぼつぼつ区別し始めたのは一六世紀後半になってからで、シエクスピアは戯曲「ウインザーの陽気な女房たち」(一五九八年)の中で、フオルスタフに次のように言わせている。

「黒いシツポの牝鹿かい？(天を仰いで)ポテトウの雨を降らせろ！ 円舞曲に合せて雷を鳴らせなめ菓子(匂い入りスモモの砂糖漬)のあられを降らして、肉桂の雪を舞わせろ！ 興奮の大風で吹きまくれ！……………」

そして、茂みから現われた人妻

- 横のカキ
- 1 チップやフライを揚げるときに必要
  - 2 高島屋で販売、ネオ男爵ともいう
  - 3 台湾では五月皇后という
  - 4 順位
  - 5 全国に知られる品種
  - 6 すばらしく発展すること

	ラ		ユ		ヤ
		ン			
ハ			ヤ		シ
	一				イ

を抱擁する場面がある。

このポテトウを、研究社の「英語歳時記」(夏・秋)ではジャガイモと間違つて訳している。

ヨーロッパに入った初期の頃では、普通ポテトウことサツマイモは娯楽として高価なものであった。一七世紀の初め頃のヨーロッパでも催淫植物と考えられ、食べるに精力がつくと考えられていた。

ナポレオンの時代でもそうであったのか。彼は妻のジョゼフィンのため、わざわざマルメイゾンやサン・クルマーで栽培させ、これを宮廷の宴会に出させた。このため、上流階級にサツマイモ料理が流行し、パリ周辺では一時生産過剰になったこともあった。

クロスワード

### 食用品種名さがし



# 14頭のEX 97点牛 (4)

## 家畜改良事業団道東事業所

④♀ゼルデンラスト・ミストレス・ロクサン (EX-97-4E)  
 「ゼルデンラスト」とはアメリカインディアナ州、ボシテマ牧場の冠名であり、日本にも比較的なじみの深い牧場である。この牧場は、アメリカでも歴史が古く、今回のロクサンをはじめとして、後で紹介するゼルデンラスト・フォンド・メモリー (EX-97-TQ:ミ) 等数々の名牛を世に送り出している。現在、本団北見事業所に繋養されているゼルデンラスト・ロクマスタ (EX-90)、この母牛であるゼルデンラスト・ローヤル・ロージ (VG-87-芽室町、黒田牧場所) は親子で輸入されており、十勝のロイブルック・チョイス (EX-90) の父牛であるゼルデンラスト・ボンチャク・デイライト (EX-1EXTRA) もボツテマ牧場の主流系統から出た牛である。

さて、今回の主役ロクサンについてであるが、彼女がEX-97点を得たのは一九六七年 (昭和四十二年) ちょうど十二才の時で、この時同時に数少ない在牛の仲間入りを果たしている。また彼女は別表のように高能力を発揮しており、四才級の乳量は二回搾乳のものも含めて全米第二位の記録である。彼女の父ゼルデンラスト・マスタ・ストローク (EX-1SW) は、アメリカで最初に生涯乳量三十万ポンド (一三六、一一七キロ) を記録した高能力牛として有名なゼルデンラスト・ボンチャク・コルンダイク (EX-95-GMD) の息子である。ちなみに、ボンチャク・コルンダイクの生涯乳量は三十万六千ポンド (一三八、八六二キロ) で、アメリカに於いて歴代三位の記録であり、生涯乳脂量一一、六四九ポンド (五、二八五キロ) もまた歴代三位の記録である。

- ロクサンのプロフィール■
- 生年月日 1955年 (昭30年) 1月5日生
  - 繁殖者 CM&R ボツテマ
  - 所有者 R ボツテマ
  - 生涯能力 (4,180日)
  - M224,789ポンド F9,068ポンド 4.0% (101,991kg) (4,114kg)
  - 最高記録
  - 4才365日 3回 M16,117kg F737kg 4.6%
  - その他
  - 成年級 オール・アメリカンノミネート (年代不詳)
  - EX-97点牛の中で最初に4E牛となる。



ゼルデンラスト ミストレスロクサン  
 EX-97-GMD  
 4級 365.3 16,117kg F737 4.6%

の娘牛一頭、GM息牛、SM息牛各一頭を残している。また前出のゼルデンラスト・ローヤル・ロージはロクサンの孫娘にあたる。



## 新婚さん こんにちわ



金子安一君 (二十四才)

ひろみさん (二十三才)

結婚式 昭和四四年十一月十一日

中標津町内、プラザ寿宴

媒酌人 村田雄平様御夫妻

金子牧場は長男安一君で三代目

昔の人は知っているとありますが、

おじいさんは権吉さんでオートバ

イで有名でした。

安一君は、中標津高校を卒業後、

酪農経営に参画、かたわら農業学

園に二年、中央学園に一年学んだ。

現在、土地七十五ha (草地六〇ha

)、乳牛一〇〇頭で搾乳と育成、

個体販売を主体とした経営である。

今後の目標として、草地主体で

やりたいたいと意欲を燃やしている。

ひろみさんは、根室市出身で中

標津高校卒業後農協ストアーに勤

め、レジ係を五年六ヶ月働いてく

れました。この間、笑顔がよく、

組合員から「くりちゃん」と親し

まれ印象の良い人だった。

二人は、クラスメートで、顔は、

お互いに知っていたが、つきあい

初めしたのは青年会でいっしょにな

りそれからと言っています。

取材に行っても二人共、明るく

うらやましいくらい仲が良く、金

子さんの父さん、母さんも喜んで

いました。今後は、二人で力を合

わせりつばな金子牧場を営んでく

れるよう期待します。



第29回

全道農協婦人部大会報告

【婦人部だより】

北光 田中 マツノ

第二十九回全道農協婦人部大会は、去る十一月十五、十六日の二日間洞爺湖温泉に於いて開催されました。

全道から千余名(中標津は九名)の婦人部員が集まり、第一日目は組織・農業・健康・生活・若妻の各分科会に分散し、設定された討議の柱に基づき意見交換がなされた。

昨年と変わった事は農業部会が畑作と酪農に分かれたことです。

第二日目、本大会では分科会の報告を基に全体討議が行われた。

本年は特に米の減反、牛乳の生産調整等多くの問題をかかえての全道大会でしたので、それぞれの悩みや今後の酪農経営はどうなるのだろうか、不安を討える声が強

く討議も真剣そのものでした。分科会の内容は後日何かの機会に報告致します。

田中澄江先生の講演の中から、最初の挨拶が「牛乳が好きで、一日三本は必ず飲んでいきます。今朝も牛乳一本飲んで来ました」とい

健康で安定した生活を営むため一人一人の声を積み上げ、班活動や組織活動で協同活動強化運動を展開し、農村婦人の地位の向上について意見を交換しました。

農畜産物価格は低くおさえられ又省エネルギー資源の枯渇等、私達はかつてない痛手をこうむり、暮しを不安にしています。

この様なきびしい中で、私たち農協婦人部員は生命を育む農業を守り、農村婦人の地位の向上と豊かな営農・生活を目指し一人一人の声から協同の声として、組織をあげて次の事項について取り組み事を申し合わせました。

一、全部員が婦人部活動に参加し、協同意識を高め、未加入者への呼びかけを強めましょう。

二、土づくりにより、良質な農畜産物を生産しましょう。

三、米・牛乳・乳製品の消費拡大をより強めましょう。

四、婦人は、家族の健康管理責任者としての自覚をもち、家族全員が年一回必ず健康診断を受けましょう。

五、自給食品による食生活の改善をはかり、家計支出の節約につとめましょう。

七、若妻の仲間をふやし、部員意識を高め、農協婦人部の若妻部会としての位置づけの明確化と魅力ある活動をすすめます。

八、家の光「日本農業新聞」を家庭の「協同誌」として全部員の愛読につとめましょう。

東武佐 安達花枝

若妻部会出席 一若妻部会を設置し、魅力ある活動を進めるには、若妻部の組織の出来ていない理由個人的に出ることが多い。主人とお姑さんの理解がないなど意見がでました。

若妻部会を作つて熱心に働きかけていけば、親婦人部もきつと認めてくれるのではないかと助言がありました。

二長期生活設計をたて、明るい未来を築くには、農業者年金が婦人にももらえるようにならねばならない。

婦人部組織の力を結集して、もらえるように努力して行こう。

家計簿は自分達の分は付けることが出来るけれど、親の分までは付けることが出来ない。

めたらよいのではないか。四よりよい生活の知恵を受け継ぐには、お姑さんとお嫁さんが、つくりみそ、うどん作り、そば作りをやつて親と仲よくやつていける。

私も何ごとも話し合いと努力が必要だとつくづく考えさせられました。

参加させていただきまして、とてもよい勉強をさせていただきありがとうございました。

ペーパー・フラワー 教室開く

(若妻部員)

去る十一月二十九日、若妻部員を対象にペーパー・フラワー教室を開催しました。

講師の先生は、フラワー・エミの渡辺エミさんをお願いして行いました。

出席者は二十七名で、午前中はグリアを作り、午後から少し手の込んだバラを作りました。

なかなか細かい手仕事なので、疲れたという声も聞きましたが、一日楽しく過しました。きつと作った花は、家のどこかに飾られていることと思います。



【青年部だより】

# 第二回根室地区 農協青年部大会終る

十一月二十六、七日二日間、川湯で根室地区の各青年部から約一〇〇名が参加して開かれた。

大会は、初めに講演会があり、ホクレン生乳共販課長の高野哲夫氏が「生乳の需給事情とこれからの酪農について」と題しての話。

その後、各分科会に分れての討議。内容は次の通り。

第一、農協問題……乾雅晴、千

葉清正、前原順一、筒井富男  
●これからの農協と青年部の役割  
—青年の描く農協像—

第二、農政問題……鈴木洋幹

小林忠雄、遠藤照一、佐々木邦夫、中司哲雄、横山

●生乳需給調整対策について

この分科会中で標準農協青年部が提案の担当に当り、農政部長佐々木邦夫君が意見を出した。



地区大会より

# 第28回全道農協青年部 大会に出席して

佐々木 邦夫  
遠藤 勝美



全道青年部大会

十二月五、六日の二日間、札幌市定山溪において全道から盟友七〇〇名が集まり、盛大に行なわれた。中標津農協から部員二人と事務局の横山さんが出席した。

第一日目、分科会が開かれ三人共、今一番感心のある第四分科会の「酪農・畜産問題」に出席、(1)自給飼料の生産拡大と酪農、畜産経営の安定をいかにするか。

(2)生乳需給調整対策の諸問題と対応について、(3)酪農、畜産物の価格安定対策と流通改善について。

(4)牛乳、乳製品の消費拡大をはかるには等について意見交換がされた。

また、全道農協青年部活動実績発表大会では六地区から発表があり空知地区、深川市農協青年部の「地域農業に果す青年部の役割」が最優秀賞に選ばれた。

第二日目、「土と食糧と文明」と題して、農林水産省食品総合研究所長の西丸震哉氏の記念講演が行なわれた。

そのあと、本大会に入り分科会集約報告のあと全体討議をし、大会決議で、根室地区農協の決議文が読みあげられ大会に花をさかせた。



# 牛乳消費拡大キャンペーン

「牛乳の日」の十二月十五日、農協青年部員がストアー前で牛乳消費キャンペーンを行なった。

このキャンペーンは、根室地区農協青年部連絡協議会が、15日の二十四人が、「ミルク・ランド北海



青年部員による共同募金

## 毎月「15日は牛乳の日」

道」のハンテンを着て、百八十ccのパック牛乳二十個を町民や買物客にプレゼントした。またPRと併せて歳末助け合いの募金運動も、牛乳をもっとのみましよう。

# 農作業管理共励会終る (畑作部会)

青年部畑作部会に於いて、本年度の事業計画の一つとして、農機具の保管状況を見てまいりました。当日十二月十三日、部会員は八時三十分農協に集合し部会員全員の農機具の保管状況及び修理状況をみてまいりましたが、一部に於いては、作業機が野ざらしになっている所又修理が終了していない所等ありますが毎年共励会を実施して改善に努める様努力していきたいと思ひます。

## 一月の行事のお知らせ

青年部は十二月二十二日、第六回役員会において一月の行事を決めました。事業計画に基づいた行事ですので、部員全員が出席されますようお願いいたします。尚、くわしくは、各支部長さんに連絡をすること。

▲バレーボール大会  
一月十三日(日) 午後十時より  
中標津町体育館

▲農協役員との懇談会  
一月二十五日(金) 午前十時  
農協大会議室

▲親睦パーティー  
一月二十七日(日)  
午後七時三十分

▲当研研修会館  
（全部員と妻帯者は奥さんを同伴すること）  
※当日は歌あり、ゲームありの楽しい催しをたくさん企画しますのでぜひ参加下さい。

本年度の成績は次の通りです。  
一位 安達 武 九一・一点  
二位 丹羽賢一 八六・一点  
三位 亀代 務 八三・点  
四位 西崎敬造 八一・八点  
五位 篠永直文 七九・五点  
六位 小林 茂 七六・五点

## 農機プラウ耕勉強会

十二月四日、農機の勉強会としてプラウ耕を行なった。秋おこしということで当初は十一月中旬ごろの予定であったが、今年は暖かく十二月に入っても雪がなくこの日行なった。

畑作部会の協力を得て農機具メーカーの三社に来てもらい、プラウによる畑おこしを学んだ。部員二十五名位が集まり、自分でも運転し、基礎から教えてもらい大変好評だった。

午前中は依橋支部の下川原さんのほ場を借りての実施、又午後から依橋生活館で講習会と青年部で初めての勉強だったが、出席した部員には大変有意義であった。

## 正月休みについて

### 中標津農協

農協の全業務の正月休みは次の通りです。

記

事務所・ストアー・スタンド・資材店舗は一月六日まで休みます。一月七日より平常通り業務を行います。

高、人工授精業務は  
一月一日～三日まで休み  
一月四日より行ないません。



## 12月の乳質検査成績

中標津農業協同組合

種別	氏名	上旬	中旬	下旬	種別	氏名	上旬	中旬	下旬
バ	飯島光五郎	2	1	1	バ	坂口亀一	0	1	2
バ	山川康	2	1	1	バ	望月幸男	0	1	4
バ	竹村満夫	2	1	1					
バ	室井太吉	1	2	1					
バ	山田一男	1	2	1					
バ	山田輝男	1	2	2					
バ	佐藤清	2	0	1					
バ	乾守夫	2	1	0					
バ	大山富雄	1	2	2					
バ	連田弘	0	2	3					
バ	永谷雄幸	2	1	0					
バ	藤本久雄	1	2	2					
バ	丹羽孝	2	2	2					
バ	花尻武雄	2	1	1					
バ	中条啓一	3	2	1					
バ	中塚秀夫	2	2	2					
バ	黒田正夫	2	2	1					
バ	湯山稔	1	2	2					
バ	石原竜雄	1	2	1					
バ	西井武	2	1	1					
バ	山本雪信	1	2	1					
バ	佐藤憲治	1	2	2					
バ	齊須安雄	2	2	1					
バ	鈴木敏夫	2	1	1					
バ	松本正通	2	1	0					
バ	飯野一郎	0	3	0					
バ	片野博	2	1	0					
バ	遠藤直行	0	0	2					
バ	山下鉄雄	0	0	2					
バ	多田俊夫	1	1	2					
バ	石崎多門	0	0	2					
バ	小林茂夫	1	1	2					

質のよいミルクを  
つくるために  
これだけは守りましょう。

## 6のルール

- 手と乳房を清潔にすること
- 搾乳装置を正しく選び正しく使うこと
- ミルクの適切な冷却と貯蔵
- 搾乳が終るたびに洗浄
- ライナーとミルクチューブの定期交換
- ミルクシステムの定期点検

※ランク3以上に対してペナルティ5円/kgが課せられます。

0	……	0～100万
ラ	1	…… 101～200万
ン	2	…… 201～400万
ク	3	…… 401～700万
	4	…… 701～1,000万
	5	…… 1,001万～無限

## 旬別個乳検査成績(ランク別戸数)

ランク別旬	1	2	3	4	5	6	合計
上旬	216	80	15	1	0	0	312
中旬	191	105	15	1	0	0	312
下旬	222	75	13	1	1	0	312
合計	629	260	43	3	1	0	936
合格率	67.2	27.8	4.6	0.3	0.1	0	100.0

## 地区別個乳合格率

地区旬	当幌	中標津	俵橋	開陽	武佐	第二俣落	俣落	平均
上旬	100.0	100.0	100.0	100.0	98.1	100.0	100.0	99.7
中旬	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	98.1	100.0	99.7
下旬	100.0	95.8	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.4
合計	100.0	98.6	100.0	100.0	99.4	99.4	100.0	99.6

※従来全戸掲載いたしましたが、2ランク以上掲載します。